

障害 × アート見せ方講座

伝わる の 展示 の 作り方

福祉サービス事業所等でアート創作活動に取り組まれていたり、関心のある方を対象に、基本的な展示方法や作品の見せ方を学ぶ講座です。福祉と社会をつなぐ文化芸術活動の一助として、みなさまぜひご参加ください。

日時 R. 4.10.15 (土)
10:00 ~ 16:00

会場 島根県民会館
第1・2多目的ホール
島根県松江市殿町158


対象 15名 ~ 20名
島根県内の福祉サービス事業所の支援者、および大学生ボランティア希望者など
< 参加料 : 無料 >

募集期間 9.15 (木) ~ 10.7 (金) 募集定員になり次第締め切り

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、マスク着用、手指消毒、検温にご協力ください/発熱、咳などの症状、またその他体調の悪い方は参加をご遠慮ください

お申し込み方法は2通り

1, ウェブサイトから

アートベースしまねいろ 
で検索

↓
「お問い合わせ」ページより
お申し込みいただけます

QRコード
はこちら



2, FAX から

このチラシはそのままFAX用紙としてご利用いただけます。以下の項目をご記入ください。

氏名

所属

電話番号

メールアドレス

主催

島根県障がい者文化芸術活動支援センター
アートベースしまねいろ

問合せ



Tel : 080-5756-3225



Fax : 0855-54-3101



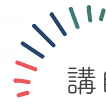
Mail : artbase@shimaneiro.jp

(担当 : 渉・三澤)

10:00~11:00

さまざまな「ふつう」に出会う ～鞆の津ミュージアムの活動について～

障害の有無や知名度といった作者の属性・立場にかかわらず、人生にねざした独自の創作的表現を展示してきた鞆の津ミュージアム。これまでに開催してきた企画展の取り組みを紹介しつつ、その活動のねらいについてお話をしていただきます。



講師

津口 在五
(つぐち あきご)

11:00~12:00

展示をつくるときに知っておきたい、 いくつかのこと

展示造作にまつわる基本知識やコツ、あると便利な道具や裏技などについて、具体例をまじえながらお伝えします。

13:00~16:00

「展示をつくる」を体験してみる

事前説明の基本情報をふまえ、額装・レーザー水平器などの小道具を使った模擬的な作品飾り付け・キャプション作成・簡易な記録写真の撮影といった展示造作にまつわる一連の作業を小グループ（3～4人）に分かれて体験。その後、ワークショップの振り返りや質疑応答・意見交換を行います。

1976年広島県生まれ。鞆の津ミュージアムキュレーター。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。放課後等デイサービス勤務を経て、2013年に館の運営母体である社会福祉法人創樹会へ入職。入所施設の生活支援員として働いたのち、現在も創作活動支援に関わりながら、展覧会の企画・運営を行う。企画した展覧会に『原子の現場』『世界の集め方』『文体の練習』『かたどりの法則』『ここの出来事』『私物の在処』『きょうの雑貨』など。



アシスタント

三宅 良子

鞆の津ミュージアム
学芸スタッフ


島根県障がい者文化芸術活動
支援センター
アートベースしまねいろ

